



口丹地域における府立高校の在り方懇話会 ＝ 第2回懇話会 配布資料 ＝

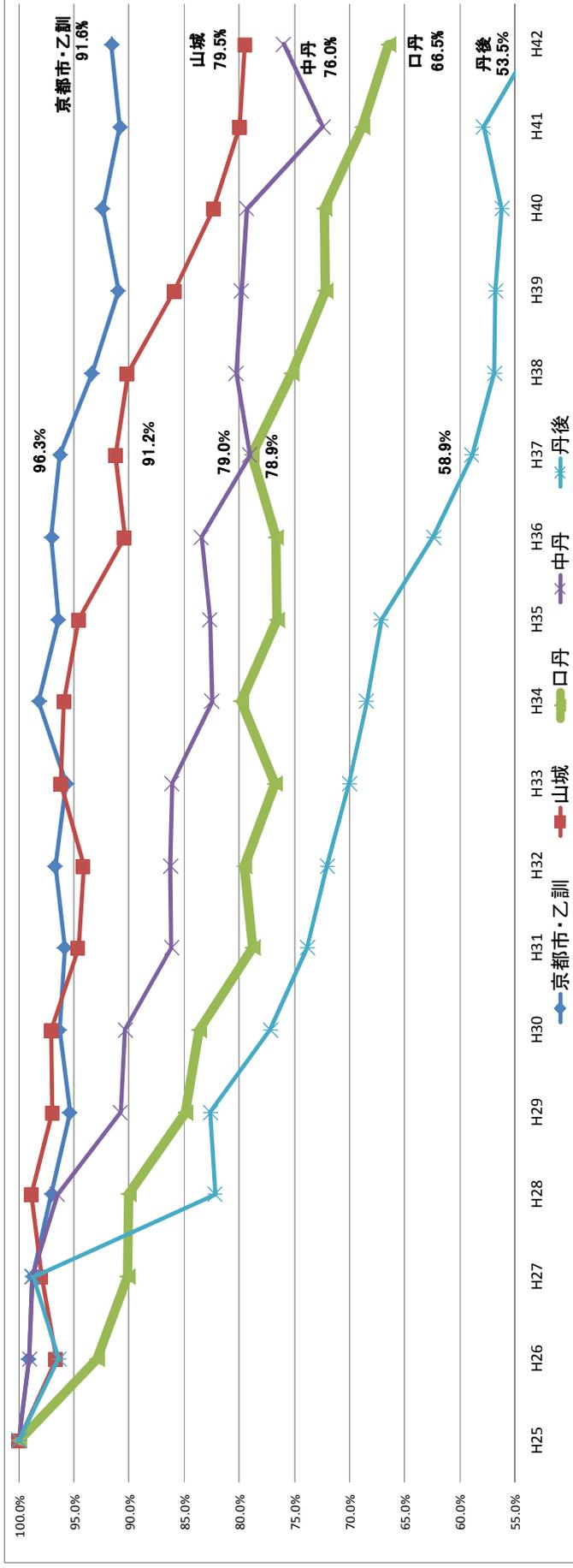
(平成30年1月30日)

資料 No.	名 称	頁番号
1	京都府内の中学校3年生数増減率の推計(平成25年度基準)	1
2	口丹地域の公立中学校3年生数と府立高校(全日制)の学級規模の推計	2
3	口丹地域の高校毎の通学区域等	3
4	口丹地域の府立高校入学者の状況	4
5	中学校の平成30年3月卒業予定者の進路希望状況	5
6	口丹地域の中学校・高校の配置及び中学校別在籍生徒数	6
7	口丹地域の府立高校の在り方検討状況	7

参考1	北桑田高校の活性化案等	参1
参考2	須知高校の活性化案	参3
参考3	北桑田高等学校の在り方検討会議 概要	参5
参考4	須知高等学校の在り方検討会議 概要	参43

京都府内の中学校3年生数増減率の推計（平成25年度基準）

※平成25～28年度＝各年5月1日「学校基本調査」によるデータ
 ※平成29年度＝平成29年5月1日「学校基本調査」、平成30～37年度＝平成29年5月1日「学校基本調査」による推計データ〔過去3年間の学年進行率を示しに推計〕
 ※平成38～42年度＝各年出生数（暦年）からの推計データ〔各年出生数×現小1～6年生の（中3生時推計数/出生数）の平均率〕



年度	H25 (H26選抜) ※選抜制度見直し	H26 (H27選抜)	H27 (H28選抜)	H28 (H29選抜)	H29 (H30選抜) 〈現中3生〉	H30 (H31選抜)	H31 (H32選抜)	H32 (H33選抜)	H33 (H34選抜)	H34 (H35選抜)	H35 (H36選抜)	H36 (H37選抜)	H37 (H38選抜) 〈現小1生〉	H38 (H39選抜)	H39 (H40選抜)	H40 (H41選抜)	H41 (H42選抜)	H42 (H43選抜) 〈H27年生〉
京都市・乙訓	14,515	14,382	14,335	14,083	13,840	13,981	13,915	14,037	13,891	14,249	13,998	14,087	13,973	13,554	13,205	13,415	13,183	13,321
山城	5,446	5,262	5,334	5,383	5,279	5,285	5,153	5,127	5,239	5,221	5,149	4,924	4,968	4,908	4,677	4,484	4,353	4,328
口丹	1,483	1,378	1,337	1,335	1,259	1,240	1,168	1,180	1,139	1,184	1,135	1,137	1,170	1,116	1,070	1,072	1,021	962
中丹	2,006	1,987	1,982	1,936	1,821	1,812	1,728	1,730	1,727	1,654	1,658	1,674	1,585	1,610	1,601	1,591	1,452	1,524
丹後	1,100	1,060	1,086	904	909	849	812	792	770	753	738	686	648	625	624	618	636	588
計	24,550	24,069	24,074	23,641	23,108	23,167	22,776	22,866	22,766	23,061	22,678	22,508	22,344	21,813	21,177	21,180	20,645	20,723

※H28年度の学校基本調査から夜間学級の生徒数が含まれなくなったため、H26年度選抜にさかのぼって落友中学校（夜間中）の3年生数を除く。
 ※旧京北町については、「口丹」を含む。

口丹地域の公立中学校3年生数と府立高校（全日制）の学級規模の推計

■口丹地域普通科の学区別公立中学校3年生の推計

※平成29年度＝5月1日基本数調査によるデータ

※平成30年～37年＝平成29年5月1日基本数調査による推計データ

学校名	普通科の学区	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年	平成37年
		30年度選抜	31年度選抜	32年度選抜	33年度選抜	34年度選抜	35年度選抜	36年度選抜	37年度選抜	38年度選抜
北桑田	京都市右京区 (周山中学校区)	37	34	43	37	37	30	31	24	24
	南丹市 (美山中学校区)	30	22	11	31	21	16	23	17	24
亀岡	亀岡市	826	808	762	763	742	778	771	758	798
園部	南丹市 (美山中学校区除く)	260	267	253	252	250	274	228	248	248
須知	京丹波町	106	109	99	97	89	86	82	90	76
口丹地域 計		1,259	1,240	1,168	1,180	1,139	1,184	1,135	1,137	1,170

■口丹地域の府立高校（全日制）の学級規模推計

学校名	年度 選抜年度	平成29年 30年度選抜		平成37年 38年度選抜	
北桑田	普通科・森林リサーチ科	3cl	90	2cl	70
亀岡	普通科	7cl	280	7cl	270
	普通科(美術・工芸専攻) 数理科学科				
南丹	総合学科	5cl	180	5cl	170
園部	普通科・京都国際科	4cl	130	4cl	130
	中高一貫(普通科)	1cl	40	1cl	40
須知	普通科・食品科学科	3cl	100	2cl	70
募集定員 小計(a)			820		750
農芸	農業学科群	3cl	110	3cl	110
	うち口丹地域(b) [推計]				
計(c=a+b)			874		804
当該地域の公立中3生数(d)			1,259		1,170
生徒受入率(c/d)			69.4%		68.7%

【H38年度選抜の学級規模】※機械的な計算による推計であり実際の募集人数とは異なる。

平成30年度入学者選抜の公立高校の公立中3生数に対する生徒受入率を基本とし、次のとおり仮定して推計

- ①高校の募集定員は、基本的に普通科学区内の中3生の人数比率(H37/H29年度)を平成30年度選抜の各校募集定員(普通科と専門学科の計)に乗じて積算(②以下を除く。)
- ②南丹高校は、口丹地域全体の中3生人数比率(H37/H29年度)を平成30年度選抜の募集定員に乗じて積算
- ③農芸高校は府全域募集のため口丹地域の過去の進学実績の平均値を横置き
- ④園部高校附属中学校内部進学分は横置き

口丹地域の高校毎の通学区域等

[全日制課程]

学校名	学科	通学区域	
		通学圏等	学区
北桑田	普通科	口丹通学圏	京都市(周山中学校の通学区域に限る。) 南丹市(美山中学校の通学区域に限る。)
	森林リサーチ科	府内全域	—
亀岡	普通科	口丹通学圏	亀岡市
	普通科 (美術・工芸専攻)	京都市・乙訓通学圏 口丹通学圏 ※調整区域:山城通学圏、中丹通学圏、丹後通学圏	—
	数理科学科	府内全域	—
南丹	総合学科	亀岡市の区域 ※調整区域:京都市・乙訓通学圏、山城通学圏、 口丹通学圏(亀岡市の区域を除く)	—
園部	普通科	口丹通学圏	南丹市(他の学区に属する地域を除く。)
	普通科(中高一貫)	—	—
	京都国際科	府内全域	—
農芸	農産バイオ科 環境緑地科	府内全域	—
須知	普通科	口丹通学圏	京丹波町
	食品科学科	府内全域	—

[定時制課程] (通学区域は府内全域)

学校名 (分校名)	学科
北桑田 (美山)	農業科
	家政科

★口丹通学圏の高校(普通科)にあつては、当該高校の学区を除く通学区域から入学できるのは、普通科募集定員の20%以内とする。なお、前期選抜については、中丹・丹後通学圏からも志願できる。
★上記とは別に北桑田高校普通科は前期選抜において募集定員の10%を合格の上限として京都市・乙訓通学圏からも志願できる(平成30年度選抜から)。

(参考)口丹地域から志願可能な管外の高校・学科[抜粋]

学科	学校名	学科	学校名	学科	学校名
農業※	桂	情報	京都すばる	その他専門	南陽
	綾部(東)	福祉	京都八幡(南)		福知山
	峰山(弥栄)	体育	乙訓		西舞鶴
工業	田辺	音楽	京都堀川音楽		西京
	工業	美術	銅駝美術工芸		京都工学院
	峰山	その他専門	山城		堀川
	京都工学院		鳥羽		紫野
商業	京都すばる		嵯峨野		塔南
	大江		桃山		総合
水産	海洋	城南菱創			
家庭	峰山(弥栄)	京都八幡(南)			

このほか、普通科(スポーツ総合専攻、総合選択制、単位制)で志願できる高校が複数有り
※農業科のうち桂及び綾部(東)は対象外区域有り

口丹地域の府立高校入学者の状況

■直近3カ年の口丹地域の各高校の学科毎の入学者状況は以下のとおりである。
全体として、募集定員の充足が課題となっている。

課程	校名	学科名	定員 充足率 (3年 平均)	H29年度入学				H28年度入学				H27年度入学			
				定員	入学 者数	欠員 数	充足 率	定員	入学 者数	欠員 数	充足 率	定員	入学 者数	欠員 数	充足 率
全 日 制	北桑田	普通	60.0%	60	36	-24	60%	60	37	-23	62%	80	47	-33	59%
		森林リサーチ	75.6%	30	20	-10	67%	30	24	-6	80%	30	24	-6	80%
	亀岡	普通	99.6%	240	240		100%	240	240		100%	240	237	-3	99%
		普通(美術・工芸)	75.0%	40	33	-7	83%	40	29	-11	73%	40	28	-12	70%
		数理科学	72.5%	40	20	-20	50%	40	34	-6	85%	40	33	-7	83%
	南丹	総合学科	100.0%	180	180		100%	180	180		100%	180	180		100%
	園部	普通	95.7%	100	96	-4	96%	100	95	-5	95%	100	96	-4	96%
		京都国際	82.2%	30	20	-10	67%	30	24	-6	80%	30	30		100%
	農芸	農業学科群	94.5%	110	97	-13	88%	110	105	-5	95%	110	110		100%
	須知	普通	66.7%	60	37	-23	62%	60	43	-17	72%	60	40	-20	67%
		食品科学	70.0%	40	22	-18	55%	40	28	-12	70%	40	34	-6	85%
定 時 制	北桑田 (美山)	農業・家政	22.5%	40	8	-32	20%	40	8	-32	20%	40	11	-29	28%
全体(全日制)			88.9%	930	801	-129	86%	930	839	-91	90%	950	859	-91	90%

中学校の平成30年3月卒業予定者の進路希望状況

【調査概要】

- ・平成29年11月10日基準日進路希望状況調査
- ・京都府内の公立中学校、特別支援学校 国立・私立の中学校・特別支援学校等の生徒を対象
- ・調査期日における第1志望の状況

志望高校・学科等		募集定員	志望者数計	□丹管内の中学校（学区別）				他地域の中学校
				京北・美山	亀岡市	南丹市 (美山除く)	京丹波町	
北桑田	普通	60	32	30				2
	森林リサーチ	30	19	7		1		11
亀岡	普通	200	236	3	185	40	6	2
	普通（美術・工芸）	40	30		16	2		12
	数理科学	40	28		20	4		4
南丹	総合	180	144	1	125	8	7	3
園部	普通	100	74	2	8	54	10	
	京都国際	30	15	1	7	4	2	1
農芸	農業学科群	110	50		16	4	1	29
須知	普通	60	38		1	1	36	
	食品科学	40	16		4		11	1
北桑田 美山分校	農業	20	8	1	4	3		
	家政	20	1			1		
京都市・乙訓通学圏の高校			225	16	164	40	5	
他通学圏の公立高校			26	5	6	4	11	

丹波地域の中学校・高校の配置及び中学校別在籍生徒数



■平成29年度 出身中学校別高等学校の在籍生徒数 単位:人

高校(学科・生徒総数)	中学校	亀岡市立								南丹市立				京丹波町立			京都市立	左記以外
		亀岡中学校	別院中学校	南桑中学校	育親中学校	亀岡川東学園	東輝中学校	大成中学校	詳徳中学校	美山中学校	園部中学校	八木中学校	殿田中学校	蒲生野中学校	瑞穂中学校	和知中学校	周山中学校	
北桑田高校	普通	全119人	1							39	1		1				73	4
	森林リサーチ	全68人					2	1		2	1		4				15	43
亀岡高校	普通	全712人	153	9	74	39	20	171	77	57	3	36	26	19	14	3	6	5
	普通(美術・工芸)	全89人	6	1	6	3	3	9	6	4		6	2	2	1	3		37
	数理科学	全84人	18	1	2	2	1	9	4	6	3	7	6	7	6	2	1	9
南丹高校	総合学科	全526人	90	10	73	25	21	112	76	31	4	18	17	6	18	3	7	15
園部高校	普通	全285人*	2		1	1		2		2	9	154	31	33	15	23	11	1
	京都国際	全70人	4		7	3	1	7	5	3	2	8	5		12	1	6	6
農芸高校	農業学科群	全272人	15	3	19	17	7	14	13	9	1	19	7	2	3	3		140
須知高校	普通	全118人	1					3				4			56	43	11	
	食品科学	全75人	2				1	2	4			5	1	2	26	9	7	16
北桑田高校美山分校	農業	全16人			1				1		1	4	4	1			2	2
	家政	全12人	1			1					2	1		3	1		2	1

・附属中学校からの進学者数を除く。

平成29年5月1日現在

・亀岡市立亀岡川東学園は前身の高田中学校卒業生を含む。

口丹地域の府立高校の在り方検討状況

平成28年3月

「口丹地域における府立高校の在り方懇話会」(第1回)開催

- ・管内の高校の現状等について共有しつつ魅力化に向けた意見交換等
- ・今後、特に生徒数減少の著しい地域、高校について個別検討を実施

平成28年12月～平成29年10月

「北桑田高校・須知高校の在り方検討会議」(各4回)開催

- ・地元行政・教育関係者、地域関係者、保護者で構成
- ・それぞれの高校の在り方や活性化策について地元から意見を伺う場として設定

	北桑田高校の在り方検討会議	須知高校の在り方検討会議
H28年12月 (第1回)	【報告】 高校の現状と課題等について 【意見】 中学校、地元から高校に期待すること等について	
H29年3月 (第2回)	【報告】 学校の小規模化が教育に与える影響や入学者選抜の状況等 【意見】 高校の方向性を検討する視点（子どもたちの教育環境・地域における高校の役割）について	
7月 (第3回)	【報告】 校長からの学校の活性化私案 【意見】 活性化私案の内容や地元支援等について	
10月 (第4回)	【報告】 美山分校の現状について 【意見】 分校の役割や地域との関わり等	【報告】 普通科の充実等について 【意見】 充実方策や期待する教育 △調理に関し北海道三笠高校の視察概要を報告(京丹波町より)
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市・乙訓通学圏の生徒も普通科を志願できるようにしてほしい※ ・存続に向け地域として積極的に支援する ・寮の増設や交通手段の確保など他の地域から通学しやすい環境整備が必要 ・特色ある部活動について、他府県等から生徒募集ができるようにしてほしい ・美山分校の果たす役割は重要だが、場所については口丹全体で議論が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・京丹波町と連携した「食」に重点化した教育内容の充実が必要である ・調理師免許を取得できる学科を新設してほしい ・寮の増設や交通手段の確保など他の地域から通学しやすい環境整備が必要 ・特色ある部活動について、他府県等から生徒募集ができるようにしてほしい

※平成30年度入学者選抜から実施（前期選抜のみ）

平成30年1月

「口丹地域における府立高校の在り方懇話会」(第2回)開催